

実務実習事前学習スケジュール

		10月29日			具体的な学習内容	テキストなど			
						薬学スタンダードシリーズ	第十二改訂調剤指針	ビジュアル	補助教材
1	9:00～10:30	S404講義 血漿分画製剤、輸 血用血液製剤	①血漿分画製剤の管理お よび取扱いについて説明 できる。②輸血用血液製 剤の管理および取扱いに ついて説明できる。	講義1コマ	①)主な血液製剤の分類と使用目的 2)血漿分画製剤とは 3)改正薬事法の概要・生物由来製品、・特定生物由来製品 4)使用の際の説明と理解 5)血漿分画製剤の保管管理 6)血漿分画製剤の取扱い 7)記録の作成・保管 ①)輸血用血液製剤について ①輸血用血液製剤 ②成分輸血 2)輸血用血液製剤の保管管理 3)輸血用血液製剤の取扱い ①全血製剤・赤血球製剤 ②血漿 製剤 ③血小板製剤 4)輸血と移植片対宿主病 5)インフォームドコンセント(説明と同 意)・薬害(変異型クロイツフェルト・ヤコブ病他) 6)使用の記録・保管	ST(事前学習)p190— 195、		ビジュアル3 p167 —171	血液製剤の使用にあたつ て 第4版(じほう)、 調剤学総論 改訂第9版 (南山堂)p480-483、 田辺三菱資料集(パンフ レット、スライド)、 株ベネシス資料及びホー ムページPDFファイル
2	10:40～12:10	S405講義 生物製剤	①代表的な生物製剤の種 類と適応を説明できる。② 生物製剤の管理と取扱い (投薬、廃棄など)につい て説明できる。	講義1コマ	①)生物製剤とは 2)生物学的製剤、・生物学的製剤基準、・ワクチン、・トキソイド、・ 抗毒素製剤、・インターフェロン製剤、・血液製剤 ①生ワクチン ・生ワクチン、・弱毒性ウイルスワクチン、・BCG ②不活化ワクチ ン・不活化ワクチン、・菌体ワクチン、・成分ワクチン、・トキソイ ド、・免疫補助物質(アジュvant)、・DPT ③抗毒素製剤 ④血漿 分画製剤・血液凝固因子製剤・・アルブミン製剤、・免疫グロブリ ン製剤 3)バイオ医薬品・遺伝子組換え医薬品 ①インターフェロン製 剤 ②モノクローナル抗体製剤 ③その他のバイオ医薬品 ④)生物製剤の特性と品質管理・生物製剤、・生物学的製 剤、・バイオテクノロジー応用医薬品(バイオ医薬品)、・生物由來 製品、・指定医薬品、・劇薬、・処方せん医薬品 2)一般的な管理と取扱い ①保管条件および有効期限 ②投薬 時の取扱い・無菌操作、配合変化、・医療廃棄物、・感染性廃棄 物、・特別管理産業廃棄物	ST(事前学習)p196— 203、		ビジュアル3 p167 —171	調剤学総論 改訂第9版 (南山堂)p119-121、田辺 三菱資料集(パンフレット、 スライド)
3	13:00～14:30	S407講義 放射性医薬品	①代表的な放射性医薬品 の種類と用途を説明でき る。②放射性医薬品の管 理と取扱い(投薬、廃棄な ど)について説明できる。	講義1コマ	①)放射性医薬品とは 2)放射性医薬品の分類 3)in vivo診断用放射性医薬品 ①in vivo診断用放射性医薬品の 特徴 ②in vivo診断用放射性医薬品に用いられる放射性同位 元素 ③代表的なin vivo診断用放射性医薬品 a.脳機能診断 薬、b.心機能診断薬、c.骨シンチグラフィー剤、d.甲状腺シンチグ ラフィー剤、e.腎シンチグラフィー剤、f.腫瘍シンチグラフィー剤・ ホジトロン核医学 ④代表的なin vivo治療用放射性医薬品 ⑤体 外使用放射性医薬品(in vitro放射性医薬品) ⑥)放射性医薬品の使用、・指定医薬品、・処方せん医薬品、・ 医療法、・障害防止法 2)放射性医薬品の供給・放射性医薬品基準 3)放射性医薬品の保管・貯蔵 4)放射性医薬品の投与・MIRD法 5)放射性廃棄物の廃棄	ST(事前学習)p206— 214、			調剤学総論 改訂第9版 (南山堂)p483-491
4	14:40～16:10								